

8 月 30 日 : VN 指数は反発 各指数は動きに明暗

火曜日の株式市場は 2 営業日続落後の下値を探る投資家の需要によりマーケットごとに動きが分かれた。

ホーチミン市場では VN 指数が反発し、+0.68% の 1,279.39 ポイントとなった。指数の動きは好意的な方向に戻って来た一方で、流動性は前日に比べ 35.1% 減少し、出来高は 12.2 兆ドン（5 億 2,150 万ドル）相当の 4 億 7,400 万株であった。

主要 30 銘柄で構成される VN30 指数も同様に直近の下落から反発し、+0.38% の 1,298.14 ポイントとなった。同指数では 18 銘柄が上昇し、8 銘柄が下落した。1 日の値幅の上限まで上昇した銘柄もあった。

昨日の反発は 2 営業日続落後の安値を捉える需要によって引き起こされ、特に銀行・製造などの魅力的なセクターの銘柄が強い動きを見せた。ベトコムバンク（VCB）がマーケットの上昇を牽引し、+4.24% を記録し、それにベトナム・ラバー・グループ（GVR）、BIDV（BID）、ベトインバンク（CTG）、マッサングループ（MSN）が +1.34～+6.81% で続いた。

他セクターではビンホームズ（VHM）、VP バンク（VPB）、ミリタリーバンク（MBB）、ドック・ザン・ケミカル（DGC）、テクコムバンク（TCB）などが上昇しマーケットを支えた。

「VN 指数は 1,260～1,285 ポイントの間で推移し、そこで 1,275～1,277 ポイントを再度試すことが予想される。その後 1,285～1,290 ポイントに戻ることも考えられる。」
（サイゴンハノイ証券）

好調な VN 指数の一方でハノイ市場の HNX 指数は 3 営業日の続落と弱気相場の様相を見せ、-0.57% の 293.86 ポイントであった。

しかし、外国人投資家はホーチミン市場で 144 億ドンの売り越し、ハノイ市場で 19.7 億ドンの買い越しであり、指数の動きとは反対の反応となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。